

21-22 主要大会参戦基準

主要大会参戦基準 ワールドカップ：

2021/2022 強化指定選手（Sランク、Aランク、Uランク）、および、2021/2022 国内強化指定選手（Wランク）より選考し決定する。選考方法は、WCエントリー期限までの、以下1、2、3の状況、および、出場レースのスケジュールと開催地、選手の調整状況を鑑み、強化スタッフが検討し決定する。

- 1、2021/2022シーズンのFIS公認レースでの獲得順位、 および、レース内容
- 2、FISポイントランキングとWCSLランキング
- 3、コーチ、サービスマン等サポートスタッフの帯同可否（国内強化指定選手のみ）

主要大会参戦基準 ヨーロッパカップ：

選考方法は、ECエントリー期限日の時点において、以下1、2、3の順に適用し決定する。なお、出場種目は基準を満たした種目に限る。

- 1、FISポイントランキング100位以内の選手。
- 2、2021/2022強化指定選手、2021/2022国内強化指定選手より強化スタッフが決定する。
- 3、1、2の適用後、出場枠に残数がある場合、2022 Base Listで日本人種目別ランキング15位以内の選手のうち、FISポイントランキング上位より優先的に出場することができる。

※ただしスピード系種目に出場を希望する場合は、以下の要件を満たすことが必要。

- ・コーチ、サービスマン等、サポートスタッフの帯同を必須とする。
- ・開催の40日前までに出場の意思をアルペンヘッドコーチに表明する。

主要大会参戦基準 世界ジュニア選手権：

選考方法は、U21(2001年～2005年生まれの選手)より、以下基準1、2、3、4の順に適用し決定する。

- 1、2021/2022 15th FISポイントリスト（2022年2月1日発表）のSL、GS、SG種目、いずれかにおいて男子200位、女子150位以内の選手。当該基準の適用により派遣人数の上限を超過する場合、上位者を優先とする。
- 2、2021/2022 15th FISポイントリスト（2022年2月1日発表）のSL、GS、SG種目、いずれかにおいて男子250位、女子180位以内の選手。当該基準の適用により派遣人数の上限を超過する場合、上位者を優先とする。
- 3、2021/2022 15th FISポイントリスト（2022年2月1日発表）のSL、GS、SG種目、いずれかにおいて年代別FISポイントリスト3位以内の選手。当該基準の適用により派遣人数の上限を超過する場合、上位者を優先とし、同順位選手が複数人となった場合は、各選手、同順位となった種目のFISポイントリストを参照し、上位者を優先とする。
- 4、1、2、3の基準適用後、男女それぞれにおいて、派遣人数の上限に満たない場合に限り、2021/2022 15th FISポイントリスト（2022年2月1日発表）のSL、GS、SG種目、いずれかにおいて上位の選手を、男女別に1名のみ選出する。

※派遣人数の上限は、男子2名、女子2名とする。

※出場種目は、強化スタッフの判断により決定する。

※感染症拡大の影響により、選考基準における適切な選出が難しい状況となった場合、強化スタッフの判断により1、2、3のレベルに相当する選手を選考し、競技本部が承認した場合に限り、世界ジュニア選手権への出場を許可する。